

■ 卒後教育センター(MUMSPEC)の取り組み

卒業生のレベルアップと地域医療との連携をめざして

「森ノ宮医療大学卒後教育センター」(MUMSPEC; Morinomiya University of Medical Sciences Postgraduate Education Center)は、本学で理学療法士・鍼灸師・看護師の卒後教育を行うための組織として平成27年度に発足しました。平成28年度からは臨床検査学科と作業療法学科も加わり、1期生卒業後の平成32年度以降の開催に向けて企画を検討し始めました。

卒業して患者を担当し始めたとき、新人を指導し始めたとき、職場の管理を任されるようになったときなど、色々なタイミングで「もう一度しっかり勉強したい」と感じることはないでしょうか。MUMSPECでは、そのような卒業生の皆さんをはじめ、地域の医療従事者の皆さんのご希望に応えられるよう、様々な研修会を企画しています。

理学療法の分野では、平成27年度から「森ノ宮適塾」と題して研修会を開催し、今年度も計3回の研修会を行う予定です。鍼灸の分野では「研修鍼灸師制度」をスタートさせ、国内の鍼灸関連4団体でつくる「AcuPOPJ」(国民のための鍼灸医療推進機構)が主催する「鍼灸師卒後臨床研修」を併修できるようにしています。

また、卒後教育センターでは、大学ならではの研究機器を用いて、理学療法士や鍼灸師、さらには柔道整復師などさまざまな職種の医療従事者が垣根を越え、自分たちの手技や運動療法の生み出す効果を検証するワークショップを始めました。今後もこれらの取り組みを通じ、継続的に卒業生のレベルアップを図っていききたいと思います。



■ 森ノ宮適塾の研修会の受講者募集

第4回研修会
「理学療法の基礎を探る」
平成28年11月6日(日)
10:30~16:30



場所 森ノ宮医療大学
受講費 3000円
(森ノ宮医療大学卒業生:1000円)
定員 各回200名(先着順)

第5回研修会
「理学療法の未来を探る」
平成29年1月8日(日)
10:30~16:30



申込・問い合わせ先

下記のURLにアクセスしてください。
左記QRコードからも申込フォームに入れます。
<http://shintarouimt.wixsite.com/morinomyatekijyuku/blank>